

# 勤務環境改善に向けた取り組み



公益社団法人 日本海員掖済会  
長崎掖済会病院

副院長兼看護部長 高瀬 江利子



## 本日の内容

- 1．取り組みの経緯
- 2．記録システム変更（医療勤務環境改善支援事業）
- 3．多職種での取り組み
- 4．今後の課題



# 当院の概要



## 病院理念

私たちは「掖濟」の心で皆様と接します  
掖濟とは、病む人の腋に手を添えて救い導くこと

## 看護部理念

「豊かな感性と優しさをもって、質の高い看護の提供を目指す」

医療機能：急性期病院

診療科：整形外科・内科・皮膚科・泌尿器科・外科・麻酔科

病床数：137床 一般急性期病棟、地域包括ケア病棟

訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所

職員数：220名（看護部146名）





# 取り組みのきっかけ

- 看護師離職率 令和2年度10.7% 令和3年度**28.1%**
- 病棟看護師時間外勤務時間  
令和2年～3年月平均2.5時間 令和4年1月～3月平均**4.5時間**
- 看護の質指標

年度	2020年	2021年
転倒転落事故発生率	0.21%	<b>0.24%</b>
内服事故発生率	0.57%	0.32%
褥瘡発生率	0.5%	<b>1.4%</b>
接遇クレーム	15件	<b>35件</b>



# 取り組みのきっかけ

➤ 看護師を増やしても増やしても...看護師不足



定時に  
帰れない

休日の  
急な  
勤務変更

休憩できない

疲弊感up





## 取り組みのきっかけ

- 超過勤務の理由：半数以上が看護記録作成
- 電子カルテの記録がリアルタイムに記載されていない
- 職種で記録方式が異なる
- 情報収集に時間がかかる
- サマリーやカンファランス資料作成30分 / 日



# 本日の内容

1. 取り組みの経緯
2. 記録システム変更（医療勤務環境改善支援事業）
3. 多職種での取り組み
4. 今後の課題



# 記録システム変更

電子カルテソフト開発  
職種別SOAP縦覧機能追加



チーム医療を支える患者記録

- 迅速に情報共有が可能
- 電子カルテ上で効率的な検討が可能
- 他職種のアセスメント情報を正確に把握できる





# 記録システム変更

## 主な取り組み内容

各部門より記録システムの問題点抽出

記録方式・システム変更による効率化を周知

ソフト開発業者への提案・修正

記録方式変更に伴う教育

システム変更にむけてトレーニング

記録システム未完



# 記録システム変更

- 看護師離職率 令和4年度27.7% ( - 0.4ポイント )  
令和5年度 年度途中予定外の退職者なし
- 病棟看護師超過勤務 令和5年 月平均**5.2時間**
- 看護の質指標

年度	2020年	2021年	2022年	2023年
転倒転落事故発生率	0.21%	0.24%	0.27%	0.29%
内服事故発生率	0.57%	0.32%	0.15%	0.3%
褥瘡発生率	0.5%	1.4%	2.3%	1.5%
接遇クレーム	15件	35件	49件	43件

- 転棟サマリー廃止
- カンファランス記録作成廃止



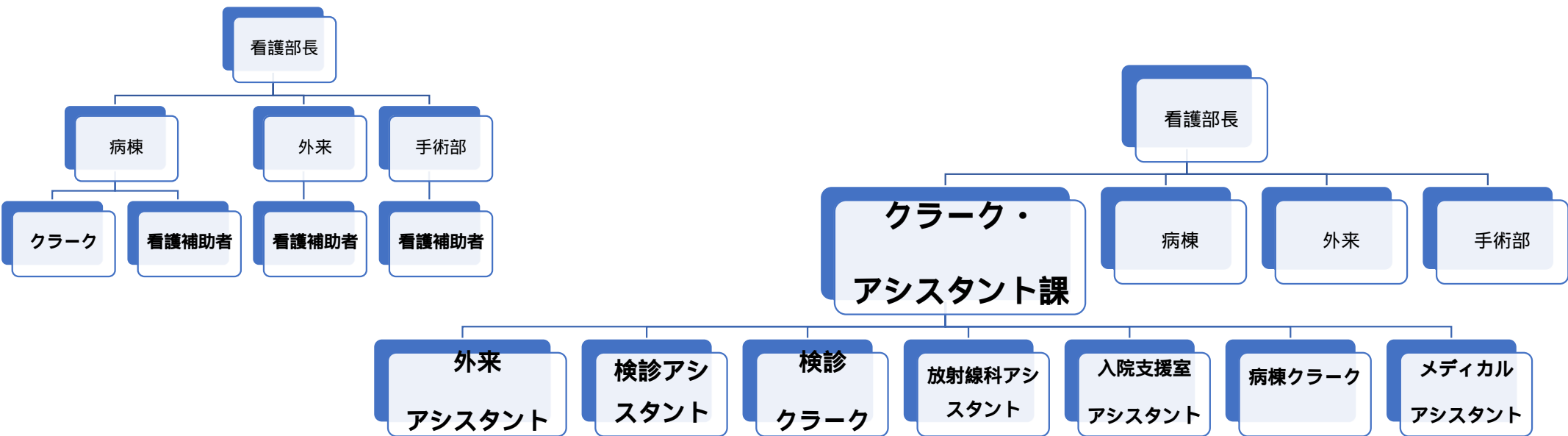
# 本日の内容

1. 取り組みの経緯
2. 記録システム変更（医療勤務環境改善支援事業）
3. **多職種での取り組み**
4. 今後の課題



# 多職種での取り組み

## ➤ クラーク・アシスタント課新設



クラーク：メッセンジャー業務

アシスタント：看護師事務作業補助者

看護補助者：看護師の指示のもと療養所の世話や病室内の環境整備等を実施

メディカルアシスタント：Dr.クラーク（医師事務作業補助者）



# 多職種での取り組み（クラークアシスタント課新設）

- ・ クラーク・アシスタント管理の一元化  
各部署の**看護師長**の負担軽減
- ・ 業務を見直し、看護師の行う業務の一部を委譲  
**看護師**負担軽減、**本来の業務**に専念
- 入院決定時説明の一元化（入院支援室新設）  
**外来・事務部門**負担軽減
- ・ メディカルアシスタント業務の見直し  
**医師・看護師**負担軽減
- ・ マニュアル整備・体制強化  
**全部署**の業務を担当可能

## 【外来業務】

- ・ 診察介助
- ・ 診察室への案内
- ・ 検査説明
- ・ 検査室案内
- ・ 移動介助
- ・ 予防接種問診票確認
- ・ 各種書類のスキャン・コピー
- ・ 書類受け渡し
- ・ 検体受け取り
- ・ 備品管理
- ・ リネン管理
- ・ 電話予約



# 多職種での取り組み

医師 / 看護師間

- ・ プロトコール以外の包括的指示に基づき薬剤の投与を**確実に実施**
- ・ **療養上の世話：看護師の判断で実施**

医師 / 薬剤師

- ・ **入院時の処方切れのオーダー代行入力**

医師 / 看護師・検査技師

- ・ **検体採取**

医師 / メディカルサポート

事務作業補助**強化**



# 多職種での取り組み

看護師 / 薬剤部間

- ・ 周術期の薬剤管理
- ・ 病棟における薬剤管理

看護師 / 検査技師

- ・ 病棟外来における採血業務実施に向けて採血手技の院内研修

看護師 / 理学・作業療法士

- ・ 日常生活活動に関するADL訓練

看護師 / 言語聴覚士

- ・ 嚥下訓練等を実施する際の喀痰吸引
- ・ 嚥下訓練・摂取機能療法における嚥下状態に応じた食物形態選択



# 多職種での取り組み

看護師 / 看護補助者

- ・ 看護補助者との協働
- ・ **看護補助者の確保と定着に向けた取り組み**

看護補助者の役割と責任の明文化

就業環境の整備

必要な教育の実施

看護師 / クラーク

看護師 / アシスタント

} 事務作業、メッセージャー業務

- ・ **プラチナナース採用**

認知症患者の見守り、術後せん妄患者への対応





# 本日の内容

1. 取り組みの経緯
2. 記録システム変更（医療勤務環境改善支援事業）
3. 多職種での取り組み
4. 今後の課題



## 今後の課題

- 記録システムの完成  
ICT活用による業務効率化  
(11月～訪問ステーションタブレット導入)
- 多職種の専門性を発揮するタスクシフト/シェアの推進
- 看護師の確保と定着  
(スタッフファースト 患者中心の看護)
- 質の高い医療・看護の提供